

講道館柔道創始者・嘉納治五郎師範・生誕地

第18回 KOBE 自他共栄 CUP 国際柔道シンポジウム 大会要項

*本年度も昨年同様、新型コロナウイルス感染症対策により柔道競技は中止とし、自他共栄の観点から国際交流シンポジウム（神戸市、日本武道学会・柔道専門分科会共催）を開催したいと思います。

1. 大会名 第18回 KOBE 自他共栄 CUP 国際柔道シンポジウム

テーマ「柔道の国際化と嘉納治五郎師範の思想ー」

■シンポジスト

- ・和田孫博（灘中学・高等学校校長）
- ・マーヤ・ソリドワール（津田塾大学准教授）
- ・カルマ・ドルジ、片山理絵、歌代勇祐（ブータン柔道連盟）

■ファシリテーター 曾我部晋哉（甲南大学教授）

2. 主催 兵庫県学生柔道連盟、神戸柔道協会、神戸新聞社

3. 共催 神戸市、日本武道学会・柔道専門分科会

4. 後援 講道館、兵庫県柔道連盟、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、兵庫県体育協会
神戸市スポーツ協会、

5. 日時 令和4年3月5日（土） 午後16時00分～18時10分 オンラインにて

6. 会場 主会場甲南大学からのオンライン

7. 参加方法 グーグルフォームにて（申し込み期間：2月17日～3月3日） 参加費：無料
兵庫県学生柔道連盟ホームページから自他共栄CUPコンテンツ内のグーグルフォームにアクセスし、そちらから出席の申し込みをお願いします。

兵庫県学生柔道連盟：<http://hyogogakuseijudo.main.jp/>

事前申し込みをお忘れの方は、右の連絡先へご連絡ください。賀屋：kaya@huhs.ac.jp

8. ポイント付与 本シンポジウムを受講すると、指導者ライセンス更新のためのポイント（1P）が付与されます。申請する方は、グーグルフォームに必要事項を記入の上、必要課題を実施し送信してください。追って受講証明書（PDF）eメールもしくは郵送にてお送りします。

9. プログラム

時間	内容	所要時間
16時00分～16時05分	開会挨拶 山崎 俊輔 大会会長	5分
16時05分～16時15分	ご挨拶 上村 春樹 講道館長	10分
16時15分～16時20分	シンポジウムの進行について 曾我部 晋哉	5分
16時20分～ 16時50分	「嘉納師範のグローバルマインドセット」 和田孫博（灘中学・高等学校校長）	30分
16時50分～ 17時20分	「ドイツの事例から見た高齢化社会における柔道教育の在り方」 マーヤ・ソリドワール（津田塾大学准教授）	30分
17時20分～ 17時50分	「ブータンの柔道の現状と今後目指す所、並び課題について」 カルマ・ドルジ、片山理絵、歌代勇祐（ブータン柔道連盟）	30分
17時50分～18時00分	質疑応答	10分
18時00分～18時10分	総括 木村 昌彦 日本武道学会・柔道専門分科会会長 閉会挨拶 岡田 修一 兵庫県学生柔道連盟副会長	10分

*内容につきましては、変更される場合がありますのでご了承ください。